

数量総括表

数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	数 量	摘 要
道路改良	土工	道路土工	掘削	土砂・小規模(標準)	m3	2.0	2	①
				土砂・現場制約有り	m3	10.9	10	②
				路盤材・小規模(標準)	m3	20.9	20	③
			路体盛土	軽量砕石・W<2.5m	m3	61.9	60	④
				軽量砕石・2.5m≦W<4.0m	m3	86.1	90	⑤
		作業土工	床掘	土砂・小規模	m3	151.4	150	⑥
				土砂・現場制約有り	m3	42.9	40	⑦
			埋戻し	土砂・小規模	m3	27.9	30	⑧
				土砂・現場制約有り	m3	22.0	20	⑨
		法面整形工	法面整形工(切土部)	現場制約有り	m2	47.5	50	
		残土処理工	土砂等運搬	土砂 4tDt	m3	151.8	150	①+②+⑥+ ⑦-(⑧+⑨)/0.9
			土砂等運搬	路盤廃材 4tDt	m3	20.9	20	③
			殻処分	路盤廃材	t	42.6	43	③×2.04
			整地		m3	151.8	150	土砂等運搬計
	法面工	防草コンクリート工	張りコンクリート	t=100mm、σck=18N/mm2	m2	159.4	159	
	舗装工	車道舗装(1)	下層路盤	再生クラッシャーラン(RC-40) (修正CBR30以上) t=200mm	m2	36.5	37	
			上層路盤	再生粒度調整砕石(RM-40) (修正CBR80以上) t=200mm	m2	36.5	37	
			基層	再生粗粒度As(20) t=50mm	m2	36.5	37	
			中間層	再生粗粒度As(20) t=50mm	m2	36.5	37	
			中間層	再生粗粒度As(20) t=50mm	m2	36.5	37	
			表層	再生密粒度As(20) t=50mm	m2	36.5	37	
		車道舗装(2)	下層路盤	再生クラッシャーラン(RC-40) t=200mm	m2	14.7	15	
			上層路盤	再生粒度調整砕石(RM-40) t=150mm	m2	14.7	15	
			表層	再生密粒度As(13) t=50mm	m2	14.7	15	

数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	数 量	摘 要
		歩道舗装工	表層	再生密粒度As(13) t=40mm	m2	214.0	214	
			路盤	再生クラッシャーラン(RC-40) t=100mm	m2	125.1	125	
			土木透水シート	長繊維ポリエステル系 不織布 t=2mm	m2	81.1	81	
	舗装修繕工	舗装修繕工(1)	切削オーバーレイ(1層)	平均切削深さ：全面切削5cm 再生密粒度(改質Ⅱ型)(20) スラグ入り t=5cm	m2	4.0	4	
			切削オーバーレイ(2層)	平均切削深さ：全面切削10cm 再生密粒度(改質Ⅱ型)(20) スラグ入り t=5cm 再生粗粒度(改質Ⅱ型)(20) スラグ入り t=5cm	m2	374.1	374	
			殻運搬(路面切削)	As	m3	37.6	38	
			殻処分	As	t	88.4	88	
			薄層カラー舗装	Wゼブラ RPN-401(黒、ベンガラ)	m2	109.9	110	
		舗装修繕工(2)	舗装版切断	t=5cm	m	19.5	20	
			舗装版破砕	t=5cm	m2	81.4	81	
			殻運搬	As	m3	4.1	4	
			殻処分	As	t	9.6	10	
			切断排水運搬処理		式	1.0	1	
			不陸整正	再生粒度調整砕石(RM-40) t=30mm	m2	81.4	81	
			車道舗装	表層 再生密粒度As(13) スラグ入り t=5cm	m2	81.4	81	
		区画線工	溶融式区画線	白色実線 W=15cm	m	95.4	95	
				白色実線 W=45cm	m	11.1	11	
				白色ゼブラ W=45cm	m	52.7	53	
				黄色実線 W=20cm	m	58.6	59	
				白色矢印・記号・文字 W=15cm換算長	m	66.8	67	
	軽量盛土工	軽量盛土工	軽量盛土	EPS D-16	m3	97.0	97	
				EPS D-20	m3	11.0	11	
				EPS D-25	m3	17.0	17	
			緊結金具		個	317.0	317	
		コンクリート床版工	コンクリート床版(1)	t=100mm	m3	2.4	2	

数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	数 量	摘 要
			コンクリート床版（2）	t=150mm	m3	10.8	11	
			材料費		式	1.0	1	
		壁面工	壁面材設置		m2	37.25	37	
			材料費（壁面工）		式	1.0	1	
		地覆工等	重力式擁壁		m3	3.1	3	
			足場工		式	1.0	1	
			端部重力式擁壁		m3	0.4	0.4	
			小口止めコンクリート		m3	0.7	0.7	
			型枠工（小口止めコンクリート）		m2	6.5	7	
		裏込砕石工	裏込砕石		m3	4.0	4	
	擁壁工	壁面工	壁面材設置		m2	119.3	119	
			材料費（壁面材）		式	1.0	1	
			中詰めコンクリート		m3	31.7	32	
			基礎（均し）コンクリート		m3	0.7	0.7	
			型枠	基礎コンクリート用	m2	3.6	4	
			基礎砕石	RC-40 t=100mm	m2	10.9	11	
			水抜きパイプ設置	VP φ50	箇所	32.0	32	
		笠コンクリート工	コンクリート		m3	14.9	15	
			型枠	鉄筋・無筋構造物	m2	22.7	23	
			鉄筋工		t	0.72	0.72	
			目地材		m2	1.6	2	
		プレキャスト擁壁工	Pca L型擁壁	H=1600 調整品（天端斜切）	m	1.0	1	
			Pca L型擁壁	H=1600 標準品（天端斜切）	m	2.0	2	
			Pca L型擁壁	H=1700 標準品（天端斜切）	m	4.0	4	
			Pca L型擁壁	H=1800 標準品（天端斜切）	m	4.0	4	
	排水構造物工	側溝工	函渠型側溝	300×300 一般部	m	37.3	37	

数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	数 量	摘 要
				300×400 一般部	m	2.1	2	
			U型側溝	300×300	m	10.7	11	
		管渠工	排水管	φ 300 ヒューム管	m	6.6	6.6	
		集水樹工	集水樹	600×600×1100	箇所	1.0	1	
			集水樹	500×500×650	箇所	3.0	3	
		削孔工	コンクリート削孔	φ 200	孔	1.0	1	
	縁石工	縁石工	歩車道境界ブロック	一般部	m	2.8	3	
				すりつけ部	m	0.6	0.6	
				横断部	m	14.5	15	
	防護柵工	防護柵工	路側防護柵工	Gp-Bp-2E	m	43.4	43	
			ガードレール撤去・再設置工	Gr-C-4E	m	2.0	2	
			転落防止柵	H=1100 Co建込式	m	51.8	52	
		車止め設置工	車止め	コンクリート建込式	本	6.0	6	
			基礎コンクリート		m3	1.1	1	
			型枠	基礎コンクリート用	m2	7.2	7	
			基礎碎石	RC-40 t=100mm	m2	2.2	2	
	標識工	小型標識再設置工	標識板再設置		基	2.0	2	
			標識柱再設置		基	2.0	2	
		案内板再設置工	案内板再設置(1)		式	1.0	1	
			案内板再設置(2)		式	1.0	1	
			案内板再設置(3)		式	1.0	1	
	道路付属施設工	照明灯再設置工	照明灯再設置工		式	1.0	1	
			基礎コンクリート		m3	0.32	0.3	
			型枠	基礎コンクリート用	m2	2.6	3	
			基礎碎石	RC-40 t=100mm	m2	0.36	0.4	

数量総括表

レベル1 工事区分	レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	計算数量	数 量	摘 要
	仮設工	足場工	足場工		式	1.0	1	
		交通管理工	交通誘導警備員	【夜間】	式	1.0	1	
	撤去工	舗装版撤去工	As舗装版切断	$t \leq 15\text{cm}$	m	18.3	18	⑩
				$15\text{cm} \leq t \leq 30\text{cm}$	m	50.7	51	⑪
			舗装版破砕積込	t=4cm	m ²	89.7	90	⑫
				t=5cm	m ²	8.8	9	⑬
				t=20cm	m ²	23.6	24	⑭
		構造物取壊し工	構造物とりこわし	有筋コンクリート	m ³	12.9	13	⑮
				無筋コンクリート	m ³	13.5	14	⑯
		防護柵撤去工	ガードレール撤去	土中式	m	39.1	40	
		標識撤去工（再利用）	標識板撤去（再利用）		基	2.0	2	
			標識柱撤去（再利用）		基	2.0	2	
		道路付属施設撤去工	車線分離標撤去	H400	本	5.0	5	
		撤去復旧工	管渠（詳細不明）撤去・復旧	φ300	m	0.7	0.7	
		運搬処理工	殻運搬	As殻	m ³	8.7	9	⑫×0.04+⑬×0.05+⑭×0.2
			殻処分	As殻	t	20.4	20	8.7×2.35
			舗装版切断排水処分		式	1	1	⑩×0.0027×1.2+
								⑪×0.0037×1.2
			殻運搬	有筋コンクリート	m ³	12.9	13	⑮
			殻処分	有筋コンクリート	t	32.3	32	12.9×2.5
			殻運搬	無筋コンクリート	m ³	13.5	14	⑯
			殻処分	無筋コンクリート	t	31.7	32	13.5×2.35
			現場発生品運搬		t	0.8	0.8	
			スクラップ	ヘビーH1	t	0.8	0.8	

土工

土工数量集計表

レベル2 工 種	レベル3 種 別	レベル4 細 別	レベル5 規 格	単位	数 量	摘 要
土工	道路土工	掘削	土砂・小規模(標準)	m3	22.0	
			土砂・現場制約有り	m3	10.9	
			路盤材・小規模(標準)	m3	23.9	
		路体盛土	軽量碎石・W<2.5m	m3	103.9	
			軽量碎石・2.5m≤W<4.0m	m3	126.1	
	作業土工	床掘	土砂・小規模	m3	151.4	
			土砂・現場制約有り	m3	42.9	
		埋戻し	土砂・小規模	m3	27.9	
			土砂・現場制約有り	m3	22.0	
	法面整形工	法面整形工（切土部）	現場制約有り	m2	47.5	
	残土処理工	土砂等運搬	土砂 4tDt	m3	171.8	
		土砂等運搬	路盤廃材 4tDt	m3	23.9	
		殻処分	路盤廃材	t	48.8	
		整地		m3	171.8	

土 工 計 算 書 ①－ 1

測 点	距 離	道路土工						摘 要
		掘削						
		土砂・小規模(標準)			路盤材・小規模(標準)			
		断面	平均断面	体積	断面	平均断面	体積	
1 + 0.000		0.00			0.00			
2 + 0.000	10.000	0.13	0.1	1.0	0.34	0.2	2.0	
3 + 0.000	10.000	0.00	0.1	1.0	0.34	0.3	3.0	
4 + 0.000	10.000	0.00	0.0	0.0	0.40	0.4	4.0	
5 + 0.000	10.000	0.00	0.0	0.0	0.47	0.4	4.0	
5 + 2.381	2.381	0.00	0.0	0.0	0.47	0.5	1.2	N0.5断面
+								
5 + 2.381		0.00			0.38			N0.5+3.200断面
5 + 3.200	0.819	0.00	0.0	0.0	0.38	0.4	0.3	
6 + 0.000	6.800	0.00	0.0	0.0	0.43	0.4	2.7	
6 + 2.308	2.308	0.00	0.0	0.0	0.43	0.4	0.9	N0.6断面
+								
6 + 2.308		0.00			0.41			
6 + 5.000	2.692	0.00	0.0	0.0	0.32	0.4	1.1	
6 + 7.000	2.000	0.00	0.0	0.0	0.25	0.3	0.6	
6 + 9.302	2.302	0.00	0.0	0.0	0.59	0.4	0.9	
7 + 0.000	0.698	0.00	0.0	0.0	0.00	0.3	0.2	
+								
計	60.0			2.0			20.9	

土 工 計 算 書 ①－ 2

掘削		土砂・現場制約有り				
測 点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘 要	
NO. 1+ 6.73		0.0			No. 2準用	
NO. 2+ 0.00	3.27	0.0	0.00	0.0		
NO. 2+ 4.00	4.00	0.0	0.00	0.0	No. 2準用	
NO. 2+ 4.00		0.4			No. 3準用	
NO. 3+ 0.00	6.00	0.4	0.40	2.4		
NO. 4+ 0.00	10.00	0.4	0.40	4.0		
NO. 4+ 7.82	7.82	0.4	0.40	3.1	No. 4準用	
NO. 4+ 7.82		0.3			No. 5準用	
NO. 5+ 0.00	2.18	0.3	0.30	0.7		
NO. 5+ 2.38	2.38	0.3	0.30	0.7	No. 5準用	
		35.65	合計	10.9 m3		

土 工 計 算 書 ①－3

測 点	距 離	道路土工						摘 要
		路体盛土						
		軽量碎石・W<2.5m			軽量碎石・2.5m≦W<4.0m			
		断面	平均断面	体積	断面	平均断面	体積	
1 + 0.000		0.00			0.00			
2 + 0.000	10.000	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	
3 + 0.000	10.000	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	
4 + 0.000	10.000	0.00	0.0	0.0	0.00	0.0	0.0	
5 + 0.000	10.000	3.94	2.0	20.0	0.00	0.0	0.0	
5 + 2.381	2.381	3.94	3.9	9.3	0.00	0.0	0.0	N0.5断面
+								
5 + 2.381		0.17			7.70			N0.5+3.200断面
5 + 3.200	0.819	0.17	0.2	0.2	7.70	7.7	6.3	
6 + 0.000	6.800	0.17	0.2	1.4	7.02	7.4	50.3	
6 + 2.308	2.308	0.17	0.2	0.5	7.02	7.0	16.2	N0.6断面
+								
6 + 2.308		0.89			5.02			
6 + 5.000	2.692	3.54	2.2	5.9	2.74	3.9	10.5	
6 + 7.000	2.000	6.02	4.8	9.6	0.00	1.4	2.8	
6 + 9.302	2.302	5.47	5.7	13.1	0.00	0.0	0.0	
7 + 0.000	0.698	0.00	2.7	1.9	0.00	0.0	0.0	
+								
計	60.0			61.9			86.1	

土 工 計 算 書 ①－４

測 点	距 離	道路土工						摘 要
		床掘						
		土砂・小規模			土砂・現場制約有り			
		断面	平均断面	体積	断面	平均断面	体積	
1 + 0.000		0.00			0.00			
2 + 0.000	10.000	0.36	0.2	2.0	0.60	0.3	3.0	
3 + 0.000	10.000	0.31	0.3	3.0	0.50	0.6	6.0	
4 + 0.000	10.000	0.32	0.3	3.0	0.50	0.5	5.0	
5 + 0.000	10.000	1.39	0.9	9.0	0.50	0.5	5.0	
5 + 2.381	2.381	1.39	1.4	3.3	0.50	0.5	1.2	N0.5断面
+								
5 + 2.381		9.20			0.00			N0.5+3.200断面
5 + 3.200	0.819	9.20	9.2	7.5	0.00	0.0	0.0	
6 + 0.000	6.800	9.54	9.4	63.9	0.00	0.0	0.0	
6 + 2.308	2.308	9.54	9.5	21.9	0.00	0.0	0.0	N0.6断面
+								
6 + 2.308		6.76			2.65			
6 + 5.000	2.692	2.81	4.8	12.9	3.27	3.0	8.1	
6 + 7.000	2.000	0.71	1.8	3.6	3.08	3.2	6.4	
6 + 9.302	2.302	4.59	2.7	6.2	3.18	3.1	7.1	
7 + 0.000	0.698	0.00	2.3	1.6	0.00	1.6	1.1	
+								
計	60.0			137.9			42.9	

土 工 計 算 書 ①－5

測 点	距 離	道路土工						摘 要
		埋戻し						
		土砂・小規模			土砂・現場制約有り			
		断面	平均断面	体積	断面	平均断面	体積	
1 + 0.000		0.00			0.40			
2 + 0.000	10.000	0.22	0.1	1.0	0.40	0.4	4.0	
3 + 0.000	10.000	0.22	0.2	2.0	0.40	0.4	4.0	
4 + 0.000	10.000	0.22	0.2	2.0	0.40	0.4	4.0	
5 + 0.000	10.000	0.22	0.2	2.0	0.30	0.4	4.0	
5 + 2.381	2.381	0.22	0.2	0.5	0.30	0.3	0.7	N0.5断面
+								
5 + 2.381		0.56			0.00			N0.5+3.200断面
5 + 3.200	0.819	0.56	0.6	0.5	0.00	0.0	0.0	
6 + 0.000	6.800	0.98	0.8	5.4	0.00	0.0	0.0	
6 + 2.308	2.308	0.98	1.0	2.3	0.00	0.0	0.0	N0.6断面
+								
6 + 2.308		0.32			0.76			
6 + 5.000	2.692	0.01	0.2	0.5	0.77	0.8	2.2	
6 + 7.000	2.000	0.00	0.0	0.0	0.77	0.8	1.6	
6 + 9.302	2.302	0.00	0.0	0.0	0.37	0.6	1.4	
7 + 0.000	0.698	0.00	0.0	0.0	0.00	0.2	0.1	
+								
計	60.0			16.2			22.0	

土 工 計 算 書 ②－ 1

法面整形工（切土部） 土砂・現場制約有り

測 点	単距離	断面積	平均断面積	土量	摘 要
NO. 1+ 6.73		0.0			No. 2準用
NO. 2+ 0.00	3.27	0.0	0.00	0.0	
NO. 2+ 4.00	4.00	0.0	0.00	0.0	No. 2準用
NO. 2+ 4.00		1.8			No. 3準用
NO. 3+ 0.00	6.00	1.8	1.80	10.8	
NO. 4+ 0.00	10.00	1.7	1.75	17.5	
NO. 4+ 7.82	7.82	1.7	1.70	13.3	No. 4準用
NO. 4+ 7.82		1.3			No. 5準用
NO. 5+ 0.00	2.18	1.3	1.30	2.8	
NO. 5+ 2.38	2.38	1.3	1.30	3.1	No. 5準用
35.65		合計		47.5 m3	

小構造物道路土工集計表

名 称	単位	数 量	単位	単位当り数量				数 量			
				床掘 m3	埋戻し m3			床掘 m3	埋戻し m3		
車止め	本	6.0	10	14.300	12.300			8.580	7.380		
標識柱再設置	基	2.0	10	14.300	12.300			2.860	2.460		
案内板再設置	式	1.0	10	20.300	18.100			2.030	1.810		
合 計								13.500	11.700		

工面法

構造物位置および延長(箇所)調書

張りコンクリート

N0	開始	～	終了	左右	面積(m2)	備考
1	2 + 1.72	～	5 + 2.40	左	62.3	
2	5 + 2.40	～	6 + 2.10	左	11.7	
3	6 + 1.60	～	7 + 2.40	左	16.8	
4	5 + 2.40	～	7 + 2.40	左	5.9	
5	5 + 2.40	～	7 + 2.40	左	62.7	
小計					159.4	
合計					159.4	

構造物位置および延長(箇所)調書

張りコンクリート

N0	開始	～	終了	左右	面積(m ²)	備考
1	2 + 1.72	～	5 + 2.40	左	62.3	
2	5 + 2.40	～	6 + 2.10	左	11.7	平面
3	6 + 1.60	～	7 + 2.40	左	16.8	平面
4	5 + 2.40	～	7 + 2.40	左	5.9	平面
小計					96.7	
合計					96.7	

舗装工

舗装工数量集計表

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

車道舗装(1) 下層路盤

N0	開始	～	終了	左右	面積 (m2)	備考
1	1 + 4.1	～	6 + 3.6	左	36.5	
小計					36.5	
合計					36.5	

構造物位置および延長(箇所)調書

車道舗装(1) 上層路盤

N0	開始	～	終了	左右	面積(m2)	備考
1	1 + 4.1	～	6 + 3.6	左	36.5	
小計					36.5	
合計					36.5	

構造物位置および延長(箇所)調書

車道舖裝(1) 基層

N0	開始	～	終了	左右	面積(m2)	備考
1	1 + 4.1	～	6 + 3.6	左	36.5	
小計					36.5	
合計					36.5	

構造物位置および延長(箇所)調書

車道舗装(1) 中間層(下層)

N0	開始	～	終了	左右	面積(m ²)	備考
1	1 + 4.1	～	6 + 3.6	左	36.5	
小計					36.5	
合計					36.5	

構造物位置および延長(箇所)調書

車道舗装(1) 中間層(上層)

N0	開始	～	終了	左右	面積 (m2)	備考
1	1 + 4.1	～	6 + 3.6	左	36.5	
小計					36.5	
合計					36.5	

構造物位置および延長(箇所)調書

車道舗装(2) 下層路盤

N0	開始	～	終了	左右	面積 (m2)	備考
1	1 + 3.5	～	1 + 7.1	左	8.3	
2	6 + 3.1	～	7 + 0.7	左	6.4	
小計					14.7	
合計					14.7	

構造物位置および延長(箇所)調書

車道舗装(2) 上層路盤

N0	開始	～	終了	左右	面積(m2)	備考
1	1 + 3.5	～	1 + 7.1	左	8.3	
2	6 + 3.1	～	7 + 0.7	左	6.4	
小計					14.7	
合計					14.7	

構造物位置および延長(箇所)調書

車道舗装(2) 表層

NO	開始	～	終了	左右	面積(m2)	備考
1	1 + 3.5	～	1 + 7.1	左	8.3	
2	6 + 3.1	～	7 + 0.7	左	6.4	
小計					14.7	
合計					14.7	

構造物位置および延長(箇所)調書

步道鋪裝 表層

N0	開始	～	終了	左右	面積(m2)	備考
1	1 + 5.4	～	6 + 8.9	左	214.0	CAD求積
小計					214.0	
合計					214.0	

構造物位置および延長(箇所)調書

土木シート

N0	開始	～	終了	左右	面積 (m2)	備考
1	1 + 5.4	～	4 + 7.6	左	-89.9	CAD求積（前回工事で実施）
2	3	～	6 + 8.9	左	171.0	CAD求積
小計(今回)					81.1	
合計(今回)					81.1	

舖裝修繕工

数 量 計 算 書

○切削オーバーレイ(2層)

実粘

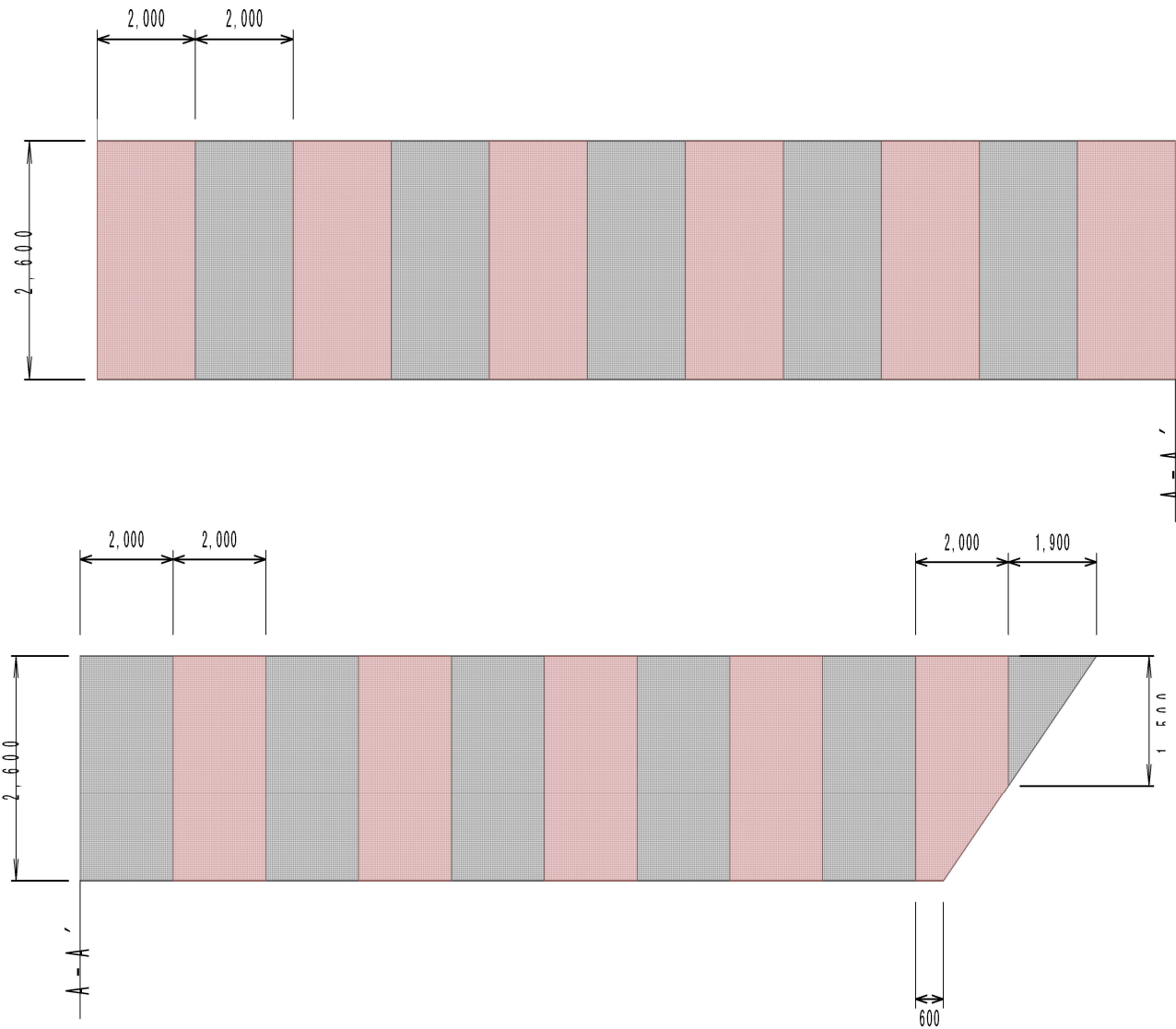
測 点	単距離	幅員	平均幅員	面積	
No. 0		6.36			
	10.00		6.28	62.80	
No. 1		6.20			
	10.00		6.35	63.50	
No. 2		6.50			
	10.00		6.50	65.00	
No. 3		6.50			
	10.00		6.28	62.80	
No. 4		6.06			
	10.00		6.05	60.50	
No. 5		6.04			
	2.00		6.04	12.08	
No. 5+2		6.04			
No. 5+2		6.24			
	3.50		6.24	21.84	
No. 5+5.5		6.24			
	8.20		3.12	25.58	
No. 6+3.7		0.00			
			起点部擦付け	4.00	
上記計	63.7			378.1	

数 量 計 算 書

○薄層カラー舗装 Wゼブラ RPN-401 (黒、ベンガラ)

実材

面積



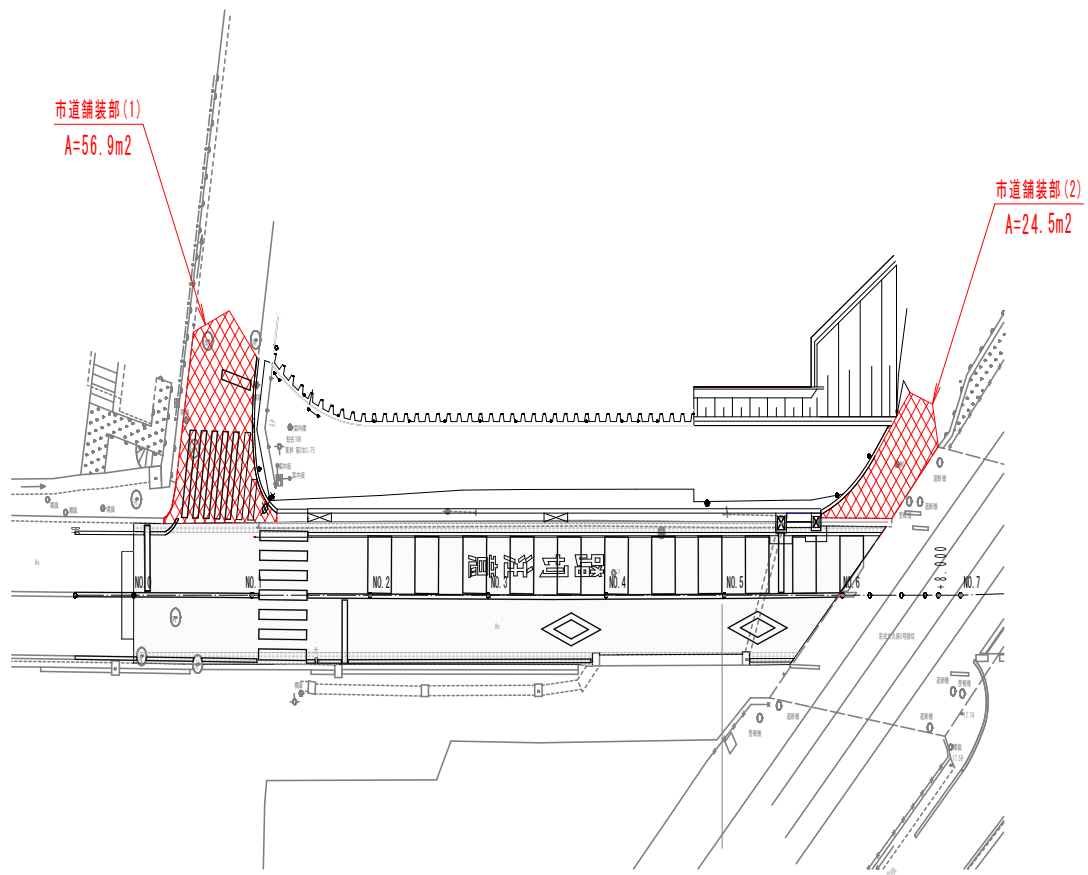
ベンガラ	$2.6\text{m} \times 2.0\text{m} \times 10 =$	52.00	
	$2.6\text{m} \times 2.0\text{m} - (1.1\text{m} \times 1.4\text{m} \times 1/2) =$	4.43	
黒	$2.6\text{m} \times 2.0\text{m} \times 10 =$	52.00	
	$1.5\text{m} \times 1.9\text{m} \times 1/2 =$	1.43	
合 計		109.9	

数量計算書

○舗装打換え

実枳

面積



市道舗装部 (1)	図上求積	56.9	
市道舗装部 (2)	図上求積	24.5	
	合 計	81.4	

実籾

[illegible]

輕量盛土工

数量総括表

名 称	細 別・規 格	単位	数 量	摘 要
軽量盛土工		式	1	
軽量盛土 (発泡スチロール)	EPS D-16	m3	97	
	EPS D-20	m3	11	
	EPS D-25	m3	17	
	Σ V =	m3	125	EPSブロック総計
緊結金具		個	317	
コンクリート床版工(1)				
コンクリート床版	t=100mm			
床版コンクリート	σ ck=18N/mm2	m3	2.4	
コンクリート床版工(2)				
コンクリート床版	t=150mm			
床版コンクリート	σ ck=24N/mm2	m3	10.8	
材料費		式	1	
壁面工				
壁面材設置	t=25mm	m2	37.3	0
材料費		式	1	
地覆工等				
重力式擁壁		m3	3.1	
足場工		式	1	
端部重力式擁壁		m3	0.4	
小口止めコンクリート		m3	0.7	
型枠工(小口止めコンクリート)		m3	6.5	
裏込砕石工				
裏込砕石	軽量骨材	m3	4	=合計数量
盛土高6.0m以下		m3	4	0
盛土高6.0m超		m3	—	6.0m超の範囲無し

轻量盛土工

- 数量集計表

[illegible]

< 軽量盛土 >

- EPS D-16

名 称	平面積 A (m2)	厚 さ t (m)	体 積 V (m3)	摘 要
ST-1	3.30	0.500	1.65	
	2.20	0.500	0.55	間詰部
ST-2	9.89	0.500	4.95	
	1.54	0.500	0.39	間詰部
ST-3	11.54	0.500	5.77	
	2.28	0.500	0.57	間詰部
ST-4	19.80	0.500	9.90	
	10.96	0.500	2.74	間詰部
ST-5	26.15	0.500	13.08	
	2.63	0.500	0.66	間詰部
ST-6	36.38	0.500	18.19	
	10.71	0.500	2.68	間詰部
ST-7	47.90	0.500	23.95	
	10.86	0.500	2.72	間詰部
ST-8	15.53	0.500	7.77	
	3.79	0.500	0.95	間詰部
			0.00	
			0.00	
			0.00	
			0.00	
			0.00	
			0.00	
			0.00	
			0.00	
			0.00	
合 計	215.46	(m2)	96.52	(m3)
$\Sigma V =$			97.0	(m3)

※ $V(m3) = A(m2) \times t(m)$

上記寸法は、「軽量盛土工数量根拠図」を参照。

• EPS D-20

名 称	平面積 A (m ²)	厚 さ t (m)	体 積 V (m ³)	摘 要
ST-5	4.90	0.500	2.45	
	2.40	0.500	0.60	間詰部
ST-6	4.86	0.500	2.43	
	1.92	0.500	0.48	間詰部
ST-7	3.94	0.500	1.97	
	1.11	0.500	0.28	間詰部
ST-8	3.50	0.500	1.75	
	1.12	0.500	0.28	間詰部
			0.00	
			0.00	
合 計	23.75	(m ²)	10.24	(m ³)
Σ V =			11	(m ³)

※ V(m³) = A(m²) × t(m)

上記寸法は、「軽量盛土工数量根拠図」を参照。

• EPS D-25

名 称	平面積 A (m ²)	厚 さ t (m)	体 積 V (m ³)	摘 要
ST-1	2.83	0.500	1.42	
	2.42	0.500	0.61	間詰部
ST-2	4.46	0.500	2.23	
ST-3	5.68	0.500	2.84	
	2.23	0.500	0.56	間詰部
ST-4	8.50	0.500	4.25	
	1.96	0.500	0.49	間詰部
ST-5	5.23	0.500	2.62	
	0.99	0.500	0.25	間詰部
ST-6	2.09	0.500	1.05	
	0.33	0.500	0.08	間詰部
			0.00	
			0.00	
合 計	36.72	(m ²)	16.40	(m ³)
Σ V =			17	(m ³)

※ V(m³) = A(m²) × t(m)

上記寸法は、「軽量盛土工数量根拠図」を参照。

・ 緊結金具

	A (m2) × N (個/m2)				個数 N(個)
EPS D-16	215	×	1.15	=	248
EPS D-20	24	×	1.15	=	27
EPS D-25	37	×	1.15	=	42
			ΣN	=	317
					317 個

※ 表中の個数及び合計の値は、EPS現場加工等による増加分を考慮していません。

ここに、 A : 規格別EPSブロックの数量 (m2)

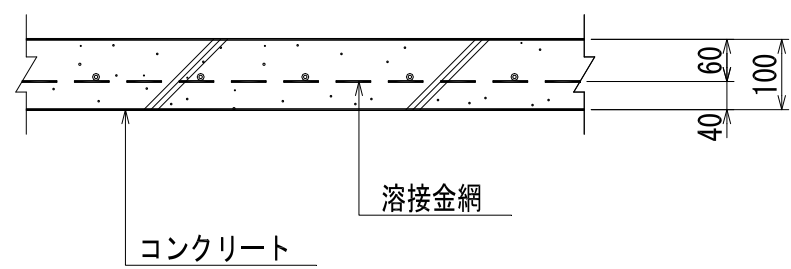
N1 : 1.15 個/m2

コンクリート床版工(1)

- 数量集計表

[illegible]

< 床版部・t=100mm >



※ 形状寸法

種 別	施工延長 L (m)	平面積 A (m2)	厚 さ t (m)			
上部コンクリート床版(3)	7.939	24.29	0.100			
合 計 Σ＝	7.939	24.29			0	0

※ 「コンクリート床版平面図」を参照。

・ コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)

	$\Sigma A \text{ (m}^2\text{)} \times t \text{ (m)}$	体積 $V \text{ (m}^3\text{)}$
床版部	$24.29 \times 0.100 = 2.43$	
	$\Sigma V = 2.4$	2.4 m ³

・ 型 枠

	$\Sigma L \text{ (m)} \times t \text{ (m)}$	面積 $A \text{ (m}^2\text{)}$
床版部 (前面距離)	$8.272 \times 0.100 = 0.83$	
	$\Sigma A = 0.83$	0.8 m ²

・ 溶接金網 ($\phi 6-150 \times 150$)

	$A_2 \text{ (m}^2\text{)}$	面積 $A \text{ (m}^2\text{)}$
床版部	24.24	
	$A = 24.24$	24.2 m ²

※ 表中の面積[$A_2 \text{ (m}^2\text{)}$]は、下式により求めた値とする。(国土交通省土木工事積算基準 R4年度版)

$$\begin{aligned}
 A_2 \text{ (m}^2\text{)} &= V \text{ (m}^3\text{)} [\text{コンクリート体積}] \times 101 \text{m}^2 / 10 \text{m}^3 \\
 &= 24.24 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

コンクリート床版工(2)

- 数量集計表

[illegible]

< 床版部・t=150mm >

* 形状寸法

種 別	施工延長 L (m)	平面積 A (m2)	厚 さ t (m)			
上部コンクリート床版(1)	9.250	21.79	0.150			
上部コンクリート床版(2)	9.927	39.69	0.150			
合 計 Σ＝	19.177	61.5		0	0	0

※ 「コンクリート床版平面図」を参照。

・ コンクリート ($\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$)

	$\Sigma A \text{ (m}^2\text{)} \times t \text{ (m)}$	体積 $V \text{ (m}^3\text{)}$
床版部	$61.5 \times 0.150 = 9.23$	
段差部	(次頁 参照) $= 1.59$	
	$\Sigma V = 10.8$	11 m ³

・ 型 枠

	面積 $A \text{ (m}^2\text{)}$
段差部	(次頁 参照) $= 10.60$
	$\Sigma A = 10.60$
	11 m ²

※ 「コンクリート床版平面図」を参照。

・ 鉄 筋 (SD345, D13 (150×150))

(参考) 鉄筋金網の単位質量 $W_0 = 14.000 \text{ kg/m}^2$ (建設物価 P.75参照 2023年度版)

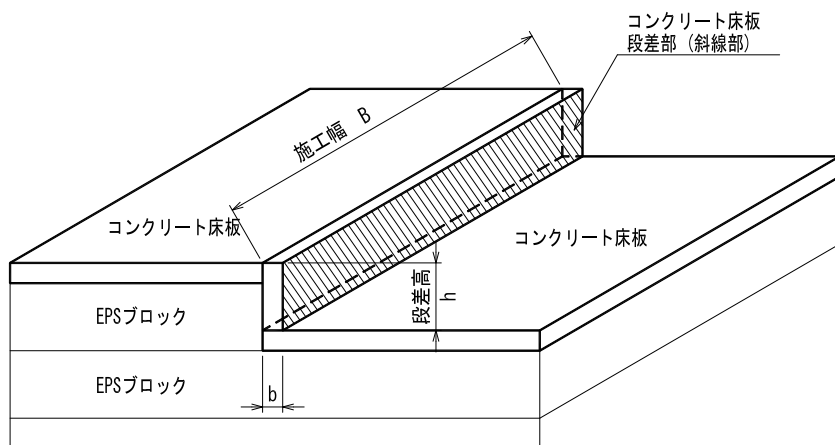
	$A_2 \text{ (m}^2\text{)} \times W_0 \text{ (kg/m}^2\text{)} \div 1,000$	重量 $W \text{ (t)}$
床版部	$74.66 \times 14.000 \div 1,000$	
	$W = 1.05$	1.05 t

※ 表中の面積[$A_2 \text{ (m}^2\text{)}$]は、下式により求めた値とする。(国土交通省土木工事積算基準 R5年度版)

※ 溶接金網の材料ロスを参照。

$$\begin{aligned}
 A_2 \text{ (m}^2\text{)} &= V \text{ (m}^3\text{)} [\text{コンクリート体積}] \times 69 \text{ m}^2 \div 10 \text{ m}^3 \\
 &= 74.66 \text{ m}^2
 \end{aligned}$$

< コンクリート床版段差部 >



• 形状・寸法

	段差高 h (m)	施工幅 B (m)	部材幅 b (m)	体 積 V (m ³)	正面型枠 A (m ²)	鉄 筋 W (t)	摘 要
1	0.500	5.871	0.150	0.44	2.94	0.084	
2	0.500	4.954	0.150	0.37	2.48	0.071	
3	0.500	4.208	0.150	0.32	2.10	0.060	
4	0.500	3.455	0.150	0.26	1.73	0.049	
5	0.500	2.708	0.150	0.20	1.35	0.039	
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
					0.00		
合 計 Σ＝				1.59	10.60	0.303	

※ 体 積 $V(\text{m}^3) = h(\text{m}) \times B(\text{m}) \times b(\text{m})$

h = 500 mm	SD345, D13@150	143.214	14.321	
			0.000	

※ 上記、寸法・数量は「軽量盛土工構造図 (2)」を参照。

・ 鉄 筋 (SD345, D13@150)

ΣW (t)	重量 W(t)
0.303 (前頁 参照)	0.00
$\Sigma W =$ 0.303	0.30 t

＜ コンクリート床版用軽量残存型砕 ＞

- 輕量殘存型枠

名 称	形 状 高さ × 幅 × 厚さ (mm)	数 量 N (枚)	摘 要
上部床版用	150 × 1000 × 40	24	S1
上部床版段落用	650 × 150 × 40	5	S2-650
合 計		29	

壁面工

- 数量集計表

[illegible]

・ 壁面材

名称	形 状 高さ × 幅 × 厚さ (mm)	単位面積 A (m2/枚)	数 量 N (枚)	面 積 A (m2)	摘 要
無印	480 × 980 × 25	0.500	67	33.50	QLW-P1
A	480 × 480 × 25	0.250	15	3.75	QLW-P2
	合 計		82	37.25	
$\Sigma A =$				37.3	(m2)

※ 設置位置等は、「壁面展開図」を参照。

※ 壁面材数量は、加工ロス分を含む。

・ 壁面積 (t=25mm)

A (m2)	面積 A(m2)
37.300	
A = 37.30	37.3 m2

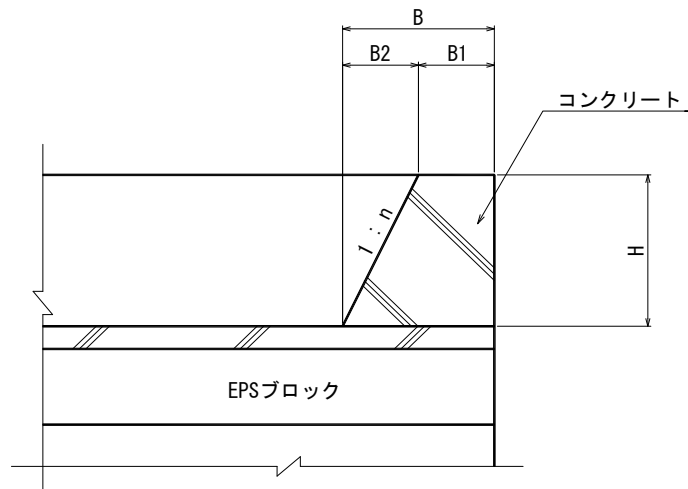
※ 上記、壁面積は加工ロス分を含む。

地覆工等

- 数量集計表

[illegible]

< 地覆工 >



* 形状寸法

平均壁高 Hm (m)	背面勾配 1 : n	底版幅 B (m)	天端幅 B1 (m)	B2 (m)		断面積 A (m2)	延 長 L (m)
0.699	1 : 0.5	0.650	0.300	0.350		0.332	9.250

※ 平均壁高 (Hm) は壁面工展開図からCADで求積を行った壁面積を地覆工の延長で除したものとする。 (「軽量盛土工構造図(6)」を参照。)

$$Hm = \frac{\text{壁面積}}{\text{延長}}$$
$$= \frac{6.470}{9.250} = 0.699 \text{ m}$$

・ 平均壁高による地覆断面積

$$A = \left(B1 (m) + B (m) \right) \times Hm (m) \div 2$$
$$= \left(0.300 + 0.650 \right) \times 0.699 \div 2$$
$$= 0.332 \text{ m}^2$$

* 目地材

規 格	箇所数 N (箇所)			摘 要
t=10mm	2			

- ・ 重力式擁壁工 (重力式擁壁)

L (m)	延長 L(m)
9.927	
L = 9.93	
	9.9 m

- ・ コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)

A (m ²) × L (m)	体積 V(m ³)
0.332 × 9.250	
V = 3.07	
	3.1 m ³

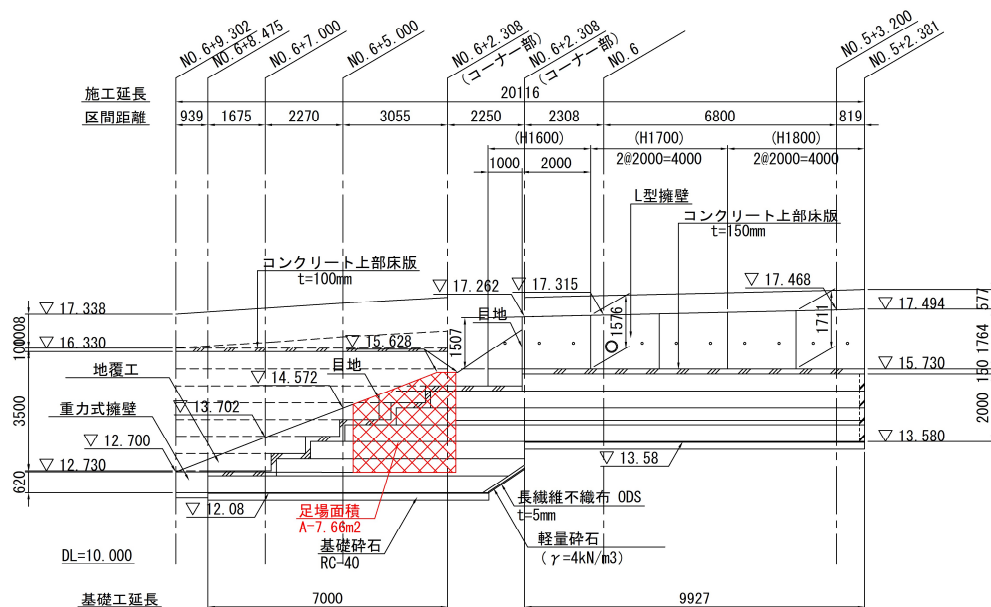
- ・ 型 枠

Hm (m) × 1 (片面) × L (m)	面積 A(m ²)
0.699 × 1 × 9.250	
+ 0.781 × 1 × 9.250	Σ A = 13.69
	13.7 m ²

- ・ 目地材 (t=10mm)

A (m ²) × N (箇所)	面積 A(m ²)
0.332 × 2	
A = 0.66	
	0.7 m ²

< 足場工 >



- ・ 足場工

A (m ²)	面積 A(掛m ²)
7.660	
A = 7.66	
	7.7 掛m ²

< 重力式擁壁工 >

* 形状寸法

平均壁高 Hm (m)	背面勾配 1 : n	底版幅 B (m)	天端幅 B1 (m)	B2 (m)		断面積 A (m2)	延 長 L (m)
0.799	1 : 0.5	0.700	0.300	0.400		0.400	0.939

※ 平均壁高 (Hm) は壁面工展開図からCADで求積を行った壁面積を端部重力式擁壁の
延長で除したものとする。 (「軽量盛土工構造図(6)」を参照。)

$$Hm = \frac{\text{壁面積}}{\text{延 長}}$$

$$= \frac{0.750}{0.939} = 0.799 \text{ m}$$

・ 平均壁高による擁壁断面積

$$A = \left(B1 (m) + B (m) \right) \times Hm (m) \div 2$$

$$= \left(0.300 + 0.700 \right) \times 0.799 \div 2$$

$$= 0.400 \text{ m}^2$$

・ 地覆工 (端部重力式擁壁)

L (m)	延長 L(m)
0.939	
L = 0.94	0.9 m

・ コンクリート (σ ck=18N/mm2)

A (m2) × L (m)	体積 V(m3)
0.400 × 0.939	
V = 0.38	0.4 m3

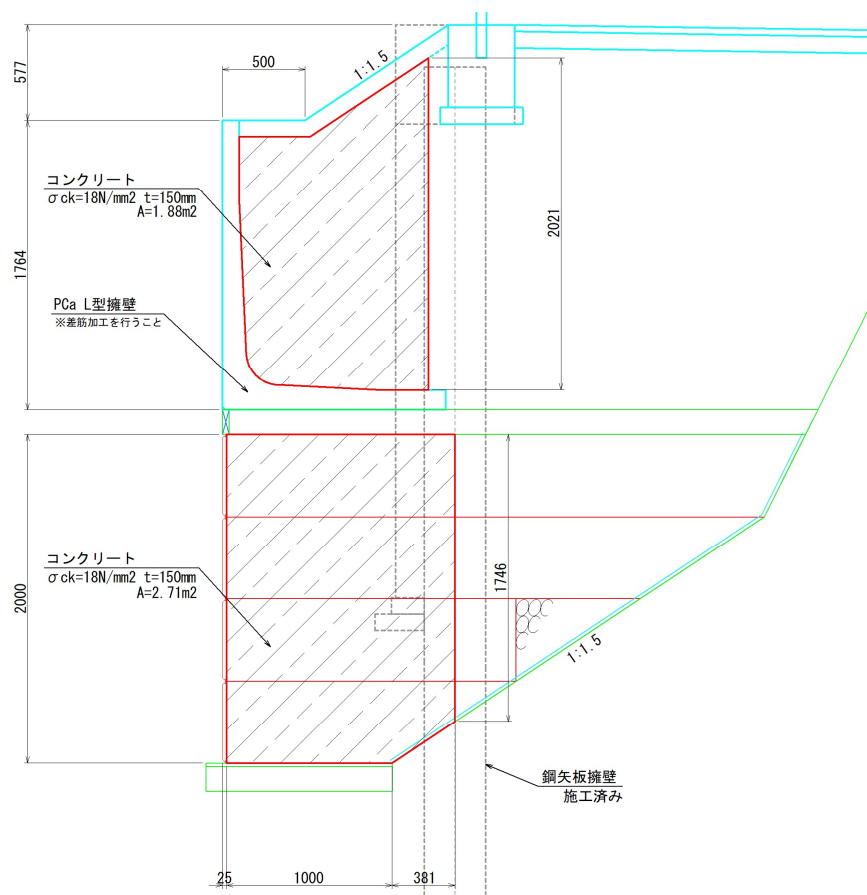
・ 型 枠

Hm (m) × 1 (片面) × L (m)	面積 A(m2)
0.799 × 1 × 0.939	
+ 0.893 × 1 × 0.939	
Σ A = 1.59	1.6 m2

・ 基礎砕石 (RC-40, t=150mm)

B (m) +	面積 A(m2)
(0.700 + 0.200) × 0.939	
A = 0.85	0.9 m2

< 小口止めコンクリート工 >



・ コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$)

A (m ²)	×	t (m)		体積 V(m ³)
1.88	×	0.15	0.000	
+	2.71	×	0.15	0.000
$\Sigma V =$				0.69
				0.7 m ³

・ 型 枠

A (m ²)	×	設置面数		面積 A(m ²)
1.88	×	2		
+	2.71	×	1	
$\Sigma A =$				6.47
				6.5 m ²

裹込碎石工

- 数量集計表

[illegible]

平面積 数量計算書

裹込碎石（盛土高6.0m以下）

[illegible]
$$\otimes V(m_3) = A(m_2) \times t(m)$$

上記寸法は、「軽量盛土工数量根拠図」を参照。

擁壁工

擁壁工数量集計表

レベル 2 工 種	レベル 3 種 別	レベル 4 細 別	レベル 5 規 格	単位	数 量	
擁壁工	壁面工	壁面材設置		m2	119.3	
		材料費（壁面材）		式	1.0	
		中詰めコンクリート		m3	31.7	
		基礎（均し）コンクリート		m3	0.7	
		型枠	基礎コンクリート用	m2	3.6	
		基礎碎石	RC-40 t=100mm	m2	10.9	
		水抜きパイプ設置		箇所	32.0	
	笠コンクリート工	コンクリート		m3	14.9	
		型枠	鉄筋・無筋構造物	m2	22.7	
		材料費（鉄筋）		式	1.0	
		目地材		m2	1.6	
	プレキャスト擁壁工	Pca L型擁壁	H=1600 調整品（天端斜切）	m	1.0	
		Pca L型擁壁	H=1600 標準品（天端斜切）	m	2.0	
		Pca L型擁壁	H=1700 標準品（天端斜切）	m	4.0	
		Pca L型擁壁	H=1800 標準品（天端斜切）	m	4.0	

壁面工数量計算書						
項 目	計 算 式				数 量	
壁面工						
壁面材設置	展開図より				=	119.3 m2
	【数量】		【ロス】			
パネル	(標準：300*900*35)	376	+	4	=	380 枚
	(半切：300*450*35)	43	+	2	=	45 枚
	(多点フック型：300*900*35)	33	+	2	=	35 枚
	(H400多点フック：400*900*35)	13	+	0	=	13 枚
専用取付金具						
連結金具						
アンカーセバ2本使い	【数量】		【ロス】			
プレートジベル	964	+	16		=	980 組
中込コンクリート	平均幅	壁面積	笠コンクリート部控除			
σ ck=18N/mm2	0.325	×	(119.3	-(0.60	×	36.33))
					=	31.7 m3
基礎(均し)コンクリート						
σ ck=18N/mm2	0.20	×	0.10	×	36.33	= 0.7 m3
型枠						
基礎コンクリート用	0.10	×	36.33		=	3.6 m2
基礎砕石						
RC-40 t=100mm	0.30	×	36.33		=	10.9 m2
水抜きパイプ	展開図より					
VP φ 50mm	95.1	/	3	3m2に1箇所		= 32 箇所
	32	×	0.63		=	20.2 m
吸出し防止材						
150×150、点在	0.10	×	0.10	×	32	= 0.32 m2
笠コンクリート工						
コンクリート						
σ ck=24N/mm2	0.600	×	0.685	×	36.334	= 14.9 m3
型枠						
鉄筋・無筋構造物	0.600	×	36.334	+	0.600	×
					0.720	×
					2	= 22.7 m2
鉄筋						
SD345 D13	199	(kg/10m)	×	36.334	/	10.000
					=	723 kg
目地材						
瀝青質板 t=10mm	0.600	×	0.685	×	4	(10m毎に1箇所設置) = 1.6 m2

構造物位置および延長(箇所)調書

PCa L型擁壁

[illegible]

プレキャストL型擁壁数量表

規格	仕様	寸 法				使用枚数	材料
		H	B	L	δ	基本型	敷モルタル
		(mm)	(mm)	(mm)	(mm)	(枚)	(m ³)
1600	調整品(天端斜切)	1600	1250	1000	－	1	0.03
1600	標準品(天端斜切)	1600	1250	2000	－	1	0.05
1700	標準品(天端斜切)	1700	1300	2000	－	2	0.10
1800	標準品(天端斜切)	1800	1350	2000	－	2	0.11
合 計						6	0.29

吸出し防止材	□100×100	軽量盛土工展開図、水抜孔の箇所数より、10箇所
--------	----------	-------------------------

排水構造物工

構造物位置および延長(箇所)調書

函渠型側溝	300×300	一般部
-------	---------	-----

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

函渠型側溝	300×400	一般部
-------	---------	-----

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

U形側溝300×300

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

排水管φ300 ヒューム管

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

集水桯600×600×1100

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

コンクリート削孔 $\phi 200$

[illegible]

縁石工

構造物位置および延長(箇所)調書

歩車道境界ブロック 一般部

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

歩車道境界ブロック すりつけ部

N0	開始	～	終了	左右	延長(m)	備考
1	1 + 5.0	～	1 + 5.2	左	0.6	
小計					0.6	
合計					0.6	

構造物位置および延長(箇所)調書

歩車道境界ブロック 横断部

[illegible]

防護柵工

防護柵工数量集計表

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

ガードパイプ Gp-Bp-2E

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

ガードレール Gr-C-4E 撤去・再設置

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

転落防止柵 H1100

[illegible]

構造物位置および延長(箇所)調書

車止め コンクリート建込式

[illegible]

標識工

構造物位置および延長(箇所)調書

標識板再設置(1)

N0	開始	～	終了	左右	基	備考
1	4 + 3.5			左	2.0	
小計					2.0	
合計					2.0	

構造物位置および延長(箇所)調書

標識柱設置

N0	開始	～	終了	左右	基	備考
1	4 + 3.5			左	2.0	
小計					2.0	
合計					2.0	

構造物位置および延長(箇所)調書

案内板再設置(1)～(3)

[illegible]

道路附属施設工

構造物位置および延長(箇所)調書

照明灯再設置

[illegible]

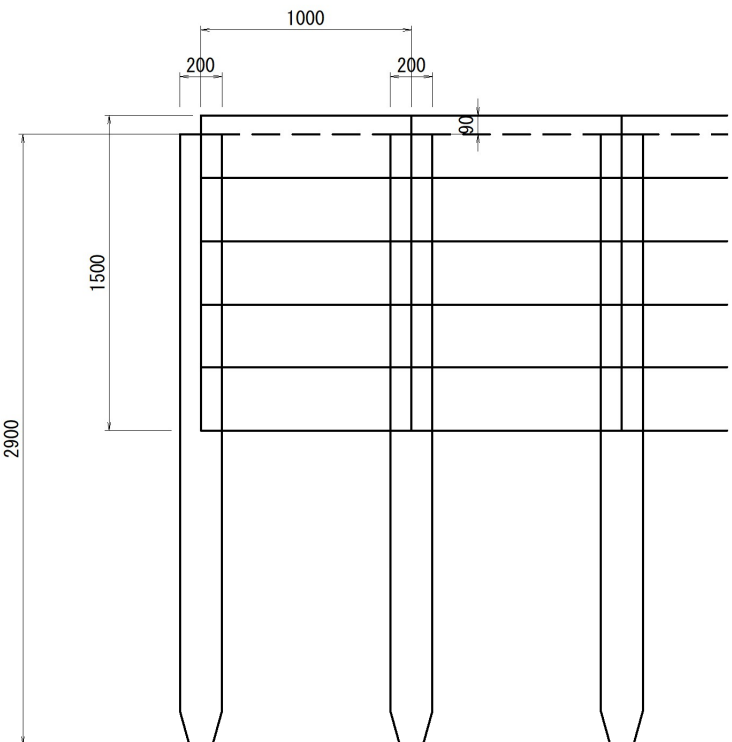
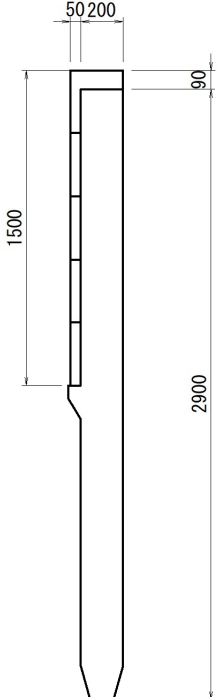
仮設工

仮設工数量集計表

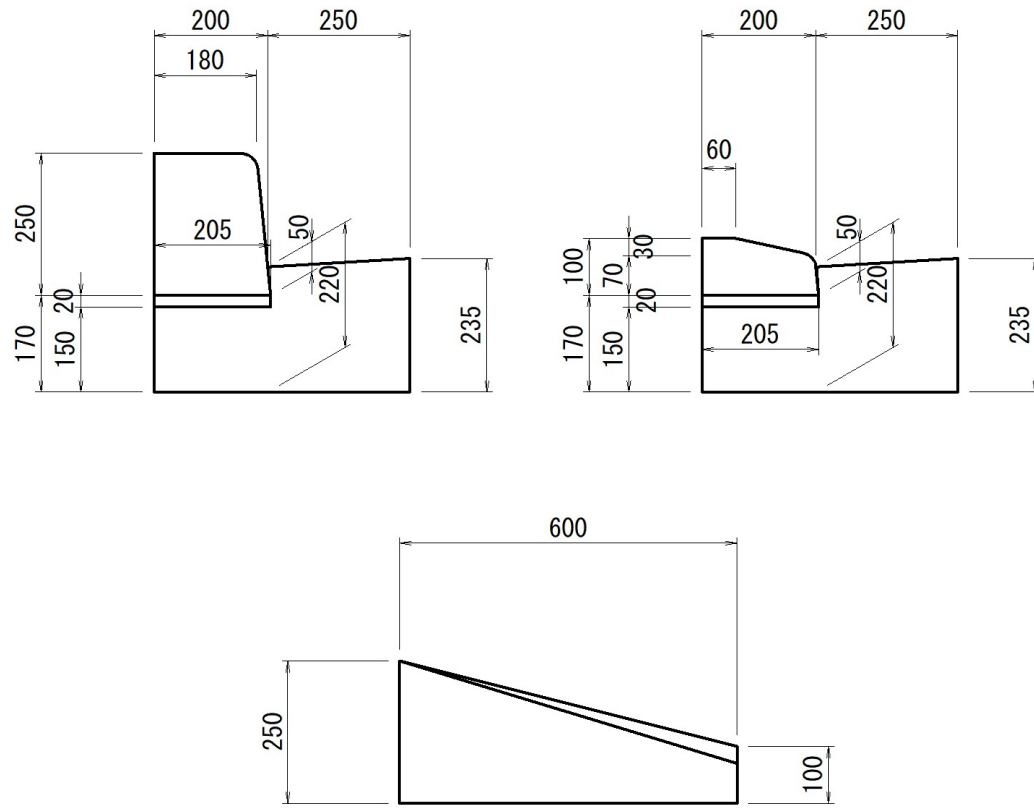
[illegible]

[illegible]

撤去単位数量計算書

撤去単位数量計算書		板柵土留め撤去(2)	10m当り
側面図  断面図 			
名 称	規 格	計 算 式	数 量
構造物取壊し	有筋コンクリート	杭	
		$0.2 \times 0.2 \times 2.9 \times 10$	1.16 m3
		板柵	
		$(1.5 \times 0.05 + 0.2 \times 0.09) \times 10$	0.93 m3
		合計	2.1 m3

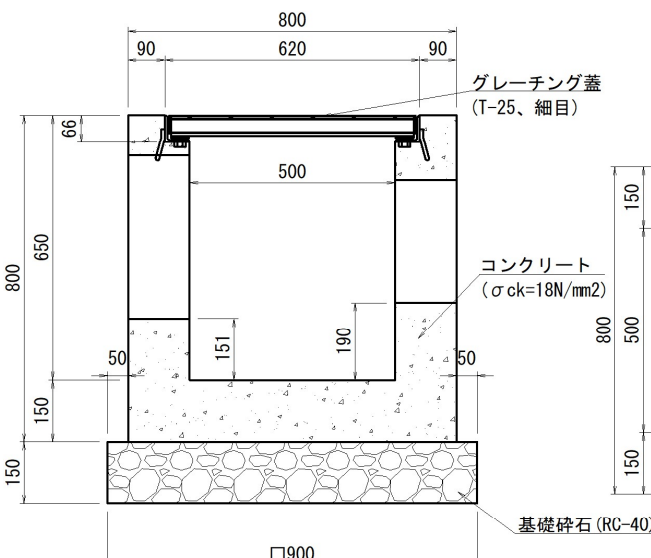
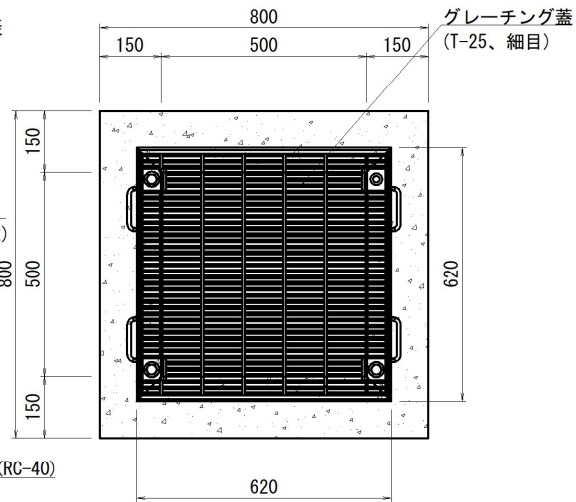
[illegible]

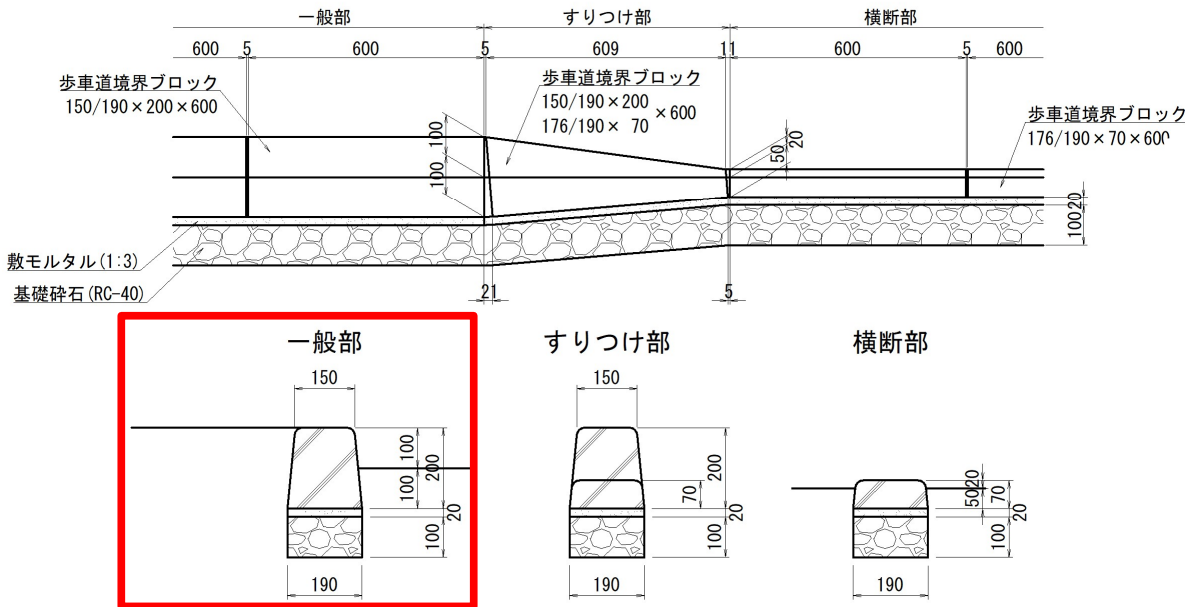
撤去単位数量計算書	L型側溝撤去(2)	10箇所当り	
すり付け部			
			
名 称	規 格	計 算 式	数 量
構造物取壊し	無筋コンクリート	$(1.4+1.1)/2/10 \times 0.6 \times 10$	0.8 m3
		※一般部と切下げ部の平均断面より計算	

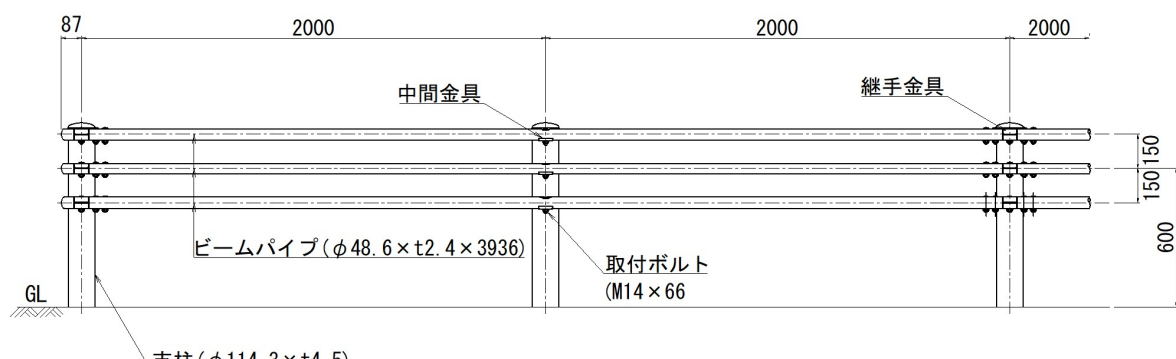
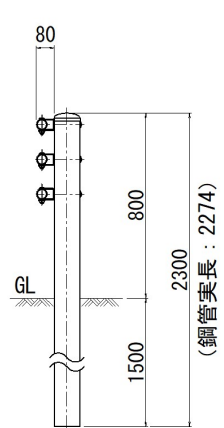
[illegible]

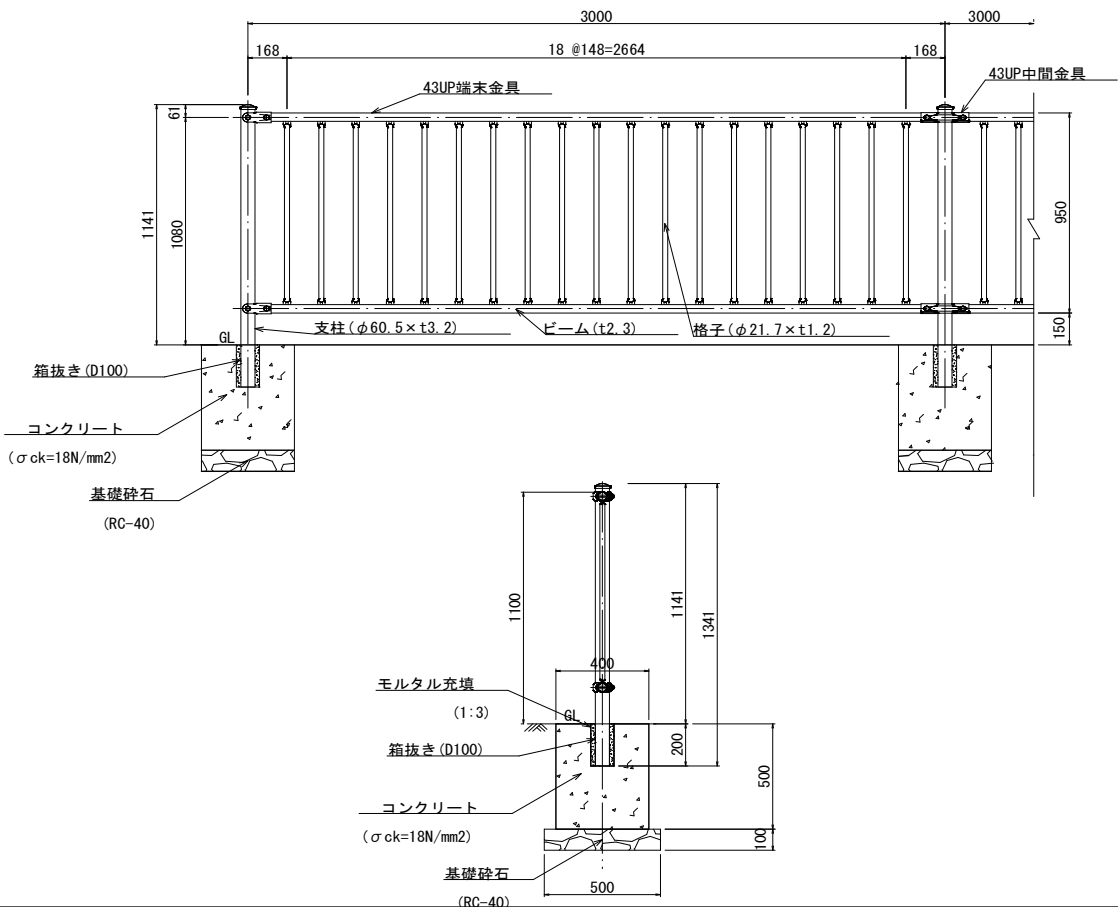
[illegible]

単位数量計算書

単位数量計算書		集水枧		10箇所当り			
500×500×650							
断面図 			平面図 				
函渠型側溝 300×400 ← 既設 U300 ← CL							
名 称		規 格		計 算 式		数 量	
グレーチング蓋		枧穴500×500、T-25、細目、ボルト固定式 65.5kg/組				10.0 組	
型枠		小型構造物		$(0.8 \times 0.8 \times 4 + 0.62 \times 0.066 \times 4 + 0.5 \times (0.65 - 0.066) \times 4 - 0.3 \times 0.4 \times 2 + (0.3 + 0.4 \times 2) \times 0.15) \times 10$		38.2 m2	
コンクリート		$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$		$(0.8 \times 0.8 \times 0.8 - 0.62 \times 0.62 \times 0.066 - 0.5 \times 0.5 \times (0.65 - 0.066) - 0.3 \times 0.4 \times 0.15) \times 10$		3.2 m3	
基礎碎石		RC-40、t=150mm		$0.9 \times 0.9 \times 10$		8.1 m2	

単位数量計算書		歩車道境界ブロック		10m当り	
一般部					
					

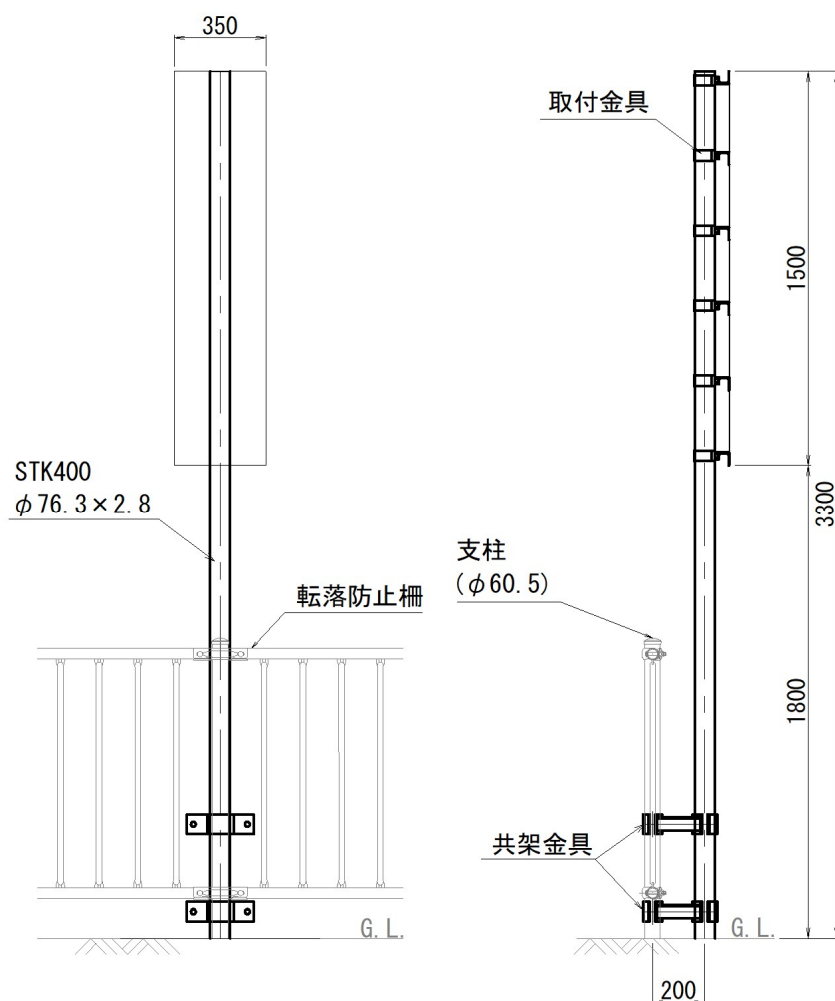
単位数量計算書		ガードパイプ		10m当り			
Gp-Bp-2E 正面図  断面図 							
名 称		規 格		計 算 式		数 量	
ガードパイプ		Gp-Bp-2E				10.0 m	

単位数量計算書		転落防止柵基礎	10m当り
			
基礎砕石	RC-40、t=100mm	0.5 × 10	0.83 m2
コンクリート	σ ck=18N/mm2	0.4 × 0.5 × 1	0.41 m3
円型型枠	φ 100mm L=200mm	0.2 × (10/3.0)	3.33 m2

単位数量計算書	車止め	10本当り	
コンクリート建込式			
断面図 キャップ (シリコンゴム) 超高輝度反射テープ (50mm幅) 高耐食性メッキ鋼管(焼付塗装) φ101.6×t3.2 1250 850 400 100 500 100 600 コンクリート(σck=21N/mm2) 基礎碎石(RC-40) G.L. 断面図 平面図 保護対象側 600 600 150 車両通行側			
名 称	規 格	計 算 式	数 量
支柱	高耐食性メッキ鋼管 (焼付塗装) φ101.6×t3.2		10.0 本
型枠	小型構造物	0.6×0.5×4×10	12.0 m2
コンクリート	σck=21N/mm2	(0.6×0.6×0.5-π/4×0.1016×0.1016×(0.4-0.1))×10	1.8 m3
基礎碎石	RC-40、t=100mm	0.6×0.6×10	3.6 m2

単位数量計算書	標識柱再設置 (1)	10基当り	
正面図 側面図 ※支柱は撤去後に再利用することを想定し、基礎部のみ新設として計上。			
名 称	規 格	計 算 式	数 量
支柱	φ 80		10.0 本
型枠	小型構造物	$0.6 \times 0.6 \times 4 \times 10$	14.4 m ²
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	$(0.6 \times 0.6 - \pi / 4 \times 0.08 \times 0.08) \times 0.6 \times 10$	2.1 m ³
基礎碎石	RC-40、t=100	$0.6 \times 0.6 \times 10$	3.6 m ²

単位数量計算書		標識柱再設置(2)	10基当り
正面図 側面図 ※支柱は撤去後に再利用することを想定し、基礎部のみ新設として計上。			
名 称	規 格	計 算 式	数 量
支柱	φ 80		10.0 本
根かせ			10.0 組
型枠	小型構造物	$(0.5+1.0) \times 2 \times 0.6 \times 10$	18.0 m2
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(0.5 \times 1.0 - \pi/4 \times 0.08 \times 0.08) \times 0.6 \times 10$	3.0 m3
基礎碎石	RC-40、t=100	$0.5 \times 1.0 \times 10$	5.0 m2



数量表

(1式当り)

種別	形状・寸法 (mm)		単位重量 (kg)	数量	重量 (kg)	備考
STK	Pipe	φ76.3×2.8×3300	16.76	1	16.8	柱
SS	PL	φ80×2.3	0.09	1	0.1	キャップ
SS	PL	75×9×230	1.22	4	4.9	金具
SS	PL	75×9×230	1.22	4	4.9	〃
SS	C	100×50×5×7.5×165	1.54	2	3.1	〃
	BOLT	M16×85	—	16	—	〃
	案内板	350×1500	—	1	—	再利用

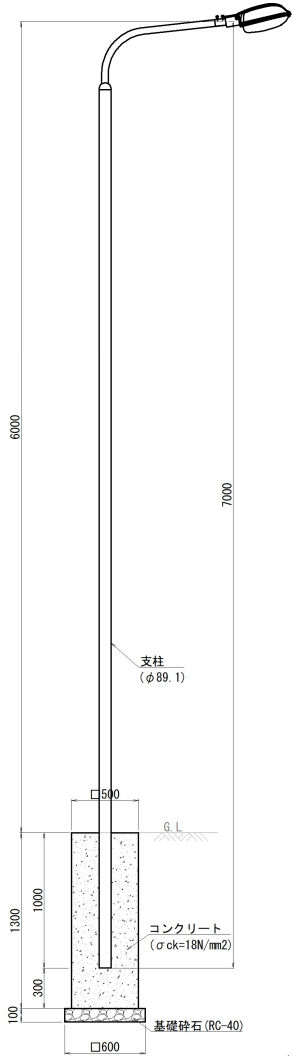
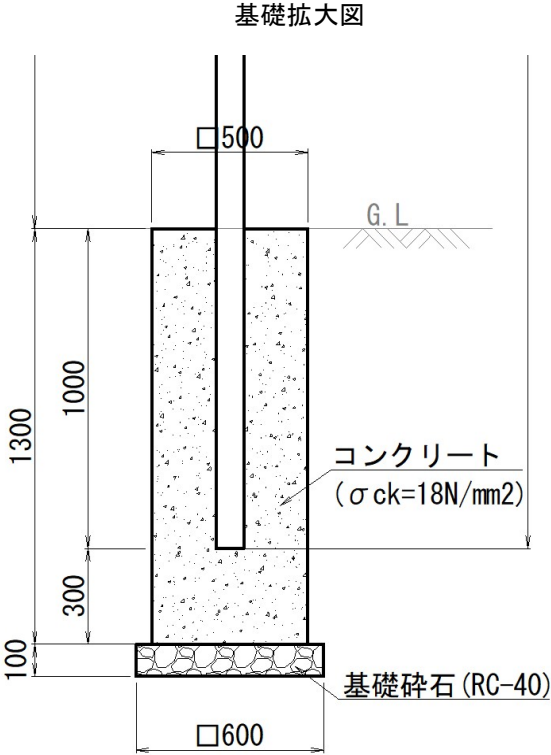
※1:規格は、鋼管をSTK400、鋼板をSS400とする。

※2:溶融亜鉛メッキはJIS H 8641による。

※3:案内板は撤去品を再利用することを想定。

単位数量計算書		案内板再設置(2)	10式当り
正面図 側面図 数量			
※案内板及び支柱は撤去後に再利用することを想定。			
名 称	規 格	計 算 式	数 量
支柱	φ 80		10.0 本
型枠	小型構造物	$0.5 \times 0.8 \times 4 \times 10$	16.0 m2
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(0.5 \times 0.5 - \pi/4 \times 0.08 \times 0.08) \times 0.8 \times 10$	2.0 m3
基礎碎石	RC-40、t=100	$0.5 \times 0.5 \times 10$	2.50 m2

単位数量計算書		案内板移設 (3)		1式当り	
1200 <					

単位数量計算書		照明灯再設置	10式当り
 支柱 (φ89.1) コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) 基礎碎石 (RC-40) 基礎拡大図  コンクリート ($\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$) 基礎碎石 (RC-40)			
名 称	規 格	計 算 式	数 量
灯具	(再利用)		10.0 基
支柱	φ89.1 (再利用)		10.0 本
型枠	小型構造物	$0.5 \times 1.3 \times 4 \times 10$	26.0 m ²
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$(0.5 \times 0.5 \times 1.3 - \pi/4 \times 0.0891 \times 0.0891 \times 1.0) \times 10$	3.2 m ³
基礎碎石	RC-40、t=100	$0.6 \times 0.6 \times 10$	3.6 m ²